

胎教サークル



おなかの中の赤ちゃんのために、今から始められることがあります。

妊娠中からの「胎児コミュニケーション」が大切！！

親子のきずなづくりはもう始まっています！

胎教を通して母性を育み、楽しいマタニティライフを送るためのイメージング、安らかな良いお産をするために、出産育児に対してのイメージトレーニングが有益です。赤ちゃんとのきずなを深めるために、ぜひ、胎教を楽しみましょう。多数のご参加をお待ち致しております。

脳と身体の発育にも！

愛情豊かに育ちます

適度な刺激が、強い脳を育み、身体発育もよくなります。



お腹に赤ちゃんがいる時から、その子の存在を認め、意思疎通をはかってきた母子は、とても強いきずなで結ばれています。



期 日 1月18日(土) 13:00 ~ 14:30
対 象 妊娠16週以降の妊婦さん対象
会 場 茅原クリニック内 ワイズマミーにて
持参する物 『やすらかなよいおさん』のテキスト・筆記用具
軽い運動をしますので、動きやすい服装でご参加ください。

内 容
胎教についてのお話
お腹の子供に本を読む
イメージトレーニング
インスタントマタニティ・ヨガ
キックゲーム
胎教コンサート(音楽鑑賞)

あなたのご出席されるサークルの日時は・平成26年(1)月(18)日です。
お越し頂きましたら、お手数でも受付へ母子手帳をご提出のうえ、ワイズマミーへお入り下さい。

切り取り線



胎教サークル申し込み書

わたくし、妊婦氏名 診察券番号 出産予定日 月 日 (初・経)

1 月 18 日に行われる胎教サークルに出席することを希望致します。

第24回 胎教コンサート in 胎教サークル ～ソプラノとバリトンの二重唱～

胎教にはα波の出る音楽を

～お母さんがリラックスすることが大切～

胎教サークルの後半30分は、ミニコンサートです。音楽を聴いてリラックスして帰りましょう。胎教にいい音楽が厳選されています。

どの曲を聴いても優しい気分♪情緒が安定する効果が期待できます。

お母さんの情緒が安定している時には、赤ちゃんもゆったりとしたお母さんの心音を聞いて、安心するといわれています。胎児の聴覚の発達は、だいたい5ヶ月前後というのが定説ですが、お母さんの心音にはとても敏感なのです。

平成26年 1月18日(土) 14:00～ 約30分予定 待合ホールにて

～出演者紹介～

田辺 千枝子 (ソプラノ)



長野県出身。新潟大学教育人間科学部声楽専攻卒業。第38回新潟県音楽コンクール知事賞受賞。これまでに声楽を故・小口美子、丸山たい子、箕輪久夫の各氏に師事。新潟市内でオペラ、ジョイントコンサートに多数出演。地元長野ではリサイタルを行い、「第九」ソロでも好評を博す。演奏を行う際の心理分析、声楽の心理的作用の研究を通し、臨床心理カウンセラーも務める。その他コーラス指導、ヴォイストレーナー、カルチャーセンター講師を務めながら、ソリストとして幅広い演奏活動を行っている。

佐藤 匠 (バリトン)



上越市出身。新潟大学教育学部特別教科(音楽)教員養成課程卒業。東京学芸大学大学院教育学研究科音楽教育専攻中退。現在、新潟大学医学部合唱団、三条フェスティバル合唱団、女声アンサンブル iris、子連れ合唱サークル Ba・boo、新潟ユース合唱団の指揮者、合唱団ユートライ、新潟第九合唱団のトレーナー、カルチャーセンター講師等を務め合唱指揮者として活動する一方、ドイツ歌曲の研究と普及を目的に2008年新潟シューベルティアードを設立、代表を務めるなど、歌手として活動している。

川村 裕子 (ピアニスト)



新潟大学教育学部特設音楽科卒業。同大学専攻科修了。ピアノを佐藤辰夫、森田佳子、長与咲子の各氏に師事。現在は、アンサンブルを中心に、県内で演奏活動を行っている。ピアノ教室主宰。